

スッキリ開口の軒アリ専用・軒裏換気部材! (非防火)



●スッキリデザイン



換気孔が下から見えないスッキリとしたデザイン。

住宅の外観デザインをスッキリ! 150cm²/mの大開口小屋裏換気ガラリ!

従来軒裏から小屋裏換気をする場合、軒天有孔ボードや軒天換気孔などを使用していますが下から見上げると換気孔がまる見えです。[em軒アリ8]は下から見上げても換気孔が見えませんがシンプルな外観デザインを損なうことなくしっかりと換気性能を実現。連続して取付けられるので空気の淀みができず小屋裏結露や熱気だまりを防ぎます。

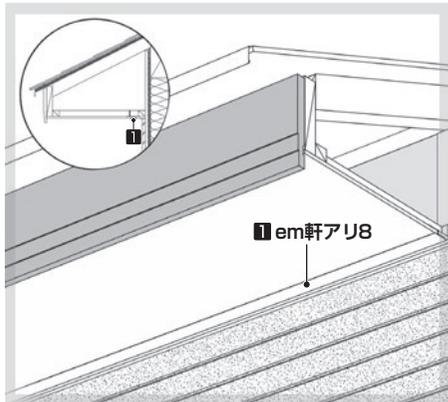
ホワイト ブラック

※ep30NB/em8用ビス(φ3.8×長さ25mm/60本入り)は別売になります。専用ビスを使用しない場合、同程度のサイズのビスを現場調達して下さい。

軒裏換気

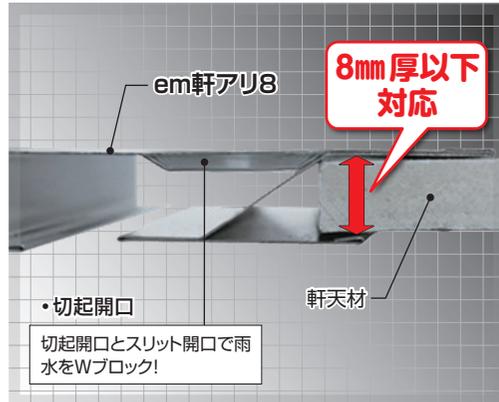
イーエム
em軒アリ8

1 簡単施工



↑下から専用ビスにて、簡単留付け施工

2 軒天材厚み8mm以下に対応



↑ 8mm厚以下の軒天材仕様

3 水平、勾配軒天どちらでも可



↑水平でも勾配でも使用可能で、施工の幅が広い

4 防火規制がある場合はep30軒アリNB



↑熱膨張材が、ガラリの穴をふさいで延焼を防ぐ



ここがポイント!

施工性アップ!

ep30軒アリNB・em軒アリ8用部品 (別売)



ep30NB/em8ジョイント
品番:ホワイトV-EP30ANB-J-WH
ブラックV-EP30ANB-J-BK
●10個入り



ep30NB/em8エンド
品番:ホワイトV-EP30ANB-E-WH
ブラックV-EP30ANB-E-BK
●10個入り



ep30NB/em8出隅(壁元)
品番:ホワイトV-EP30ANB-S-WH
ブラックV-EP30ANB-S-BK
●4個入り



ep30NB/em8入隅(壁元)
品番:ホワイトV-EP30ANB-U-WH
ブラックV-EP30ANB-U-BK
●4個入り



ep30NB/em8用ビス
品番:ホワイトV-EPEMA-B-WH
ブラックV-EPEMA-B-BK
●60本入り

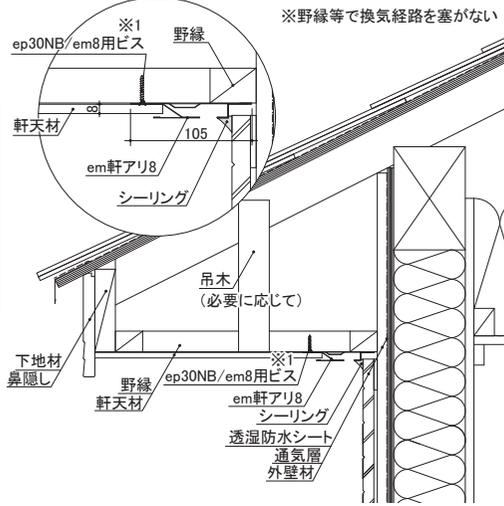


ep/em軒アリ用補修液セット
品番:ホワイトV-EPEMA-H-WH
ブラックV-EPEMA-H-BK
●補修液60ml+筆

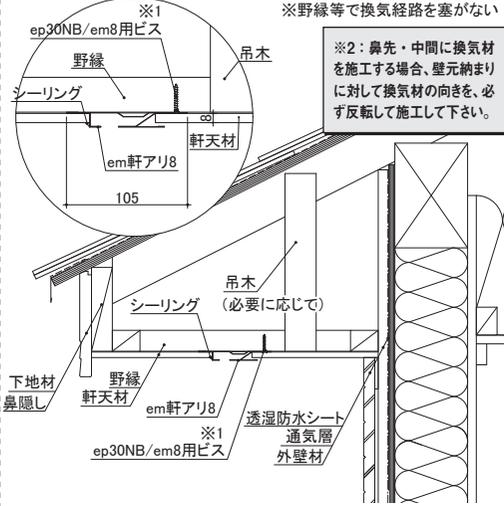
↑ブラックも各種ご用意しています。

※入隅・出隅の役物を、鼻先・中間で使用する場合、入隅が出隅用、出隅が入隅用になります。

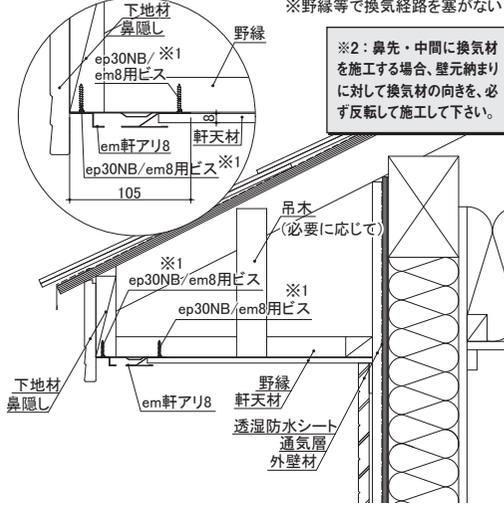
軒アリ-水下側-水平軒天(壁元)



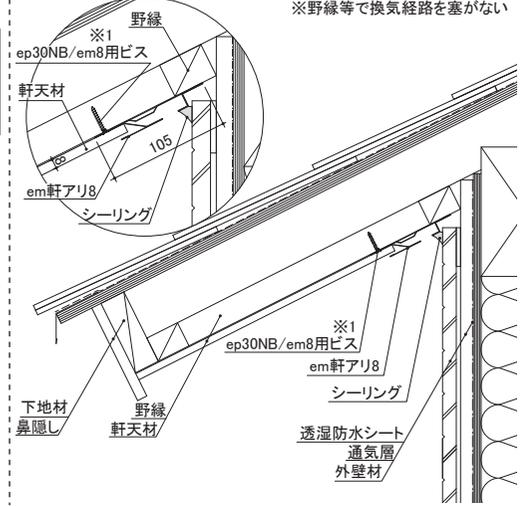
軒アリ-水下側-水平軒天(中間)



軒アリ-水下側-水平軒天(鼻先)



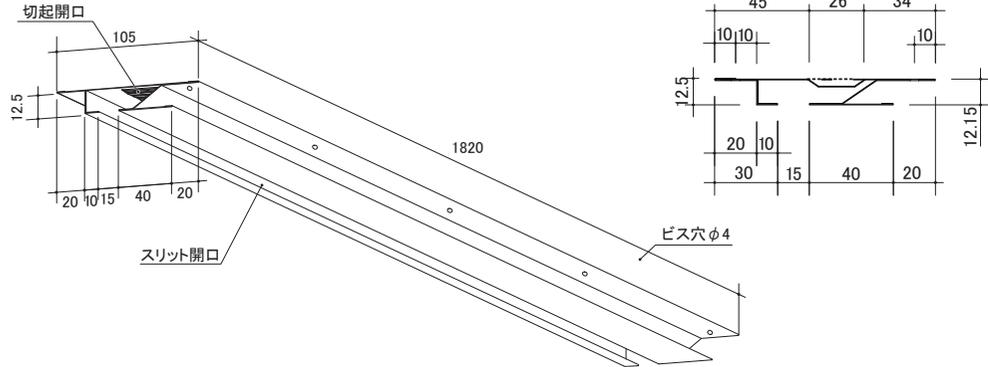
軒アリ-水下側-勾配軒天(壁元)



納まり図

単位 (mm)

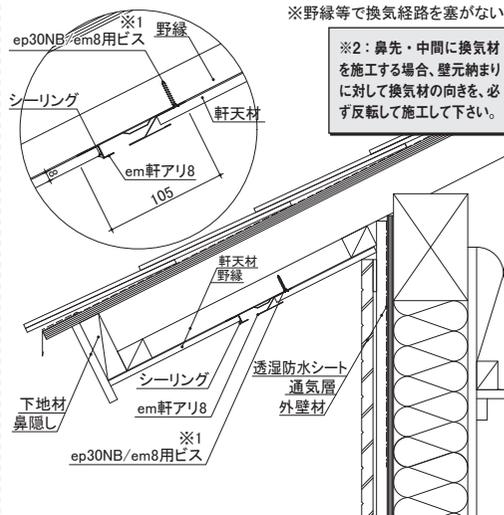
断面寸法図



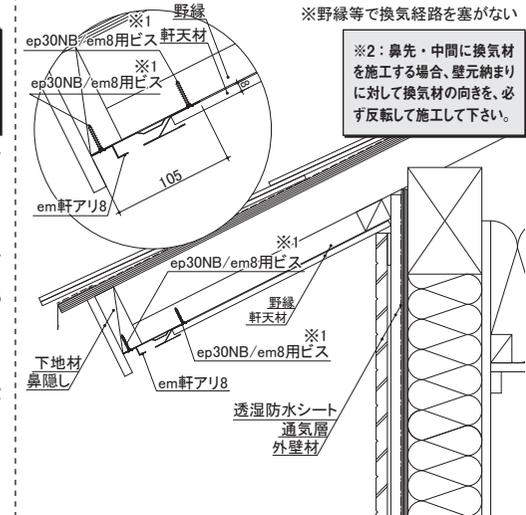
製品図

単位 (mm)

軒アリ-水下側-勾配軒天(中間)



軒アリ-水下側-勾配軒天(鼻先)



- ※1：専用ビス (ep30NB/em8 用ビス) は別売になります。納まりによって必要本数が異なります。
- ※2：鼻先・中間に換気材を施工する場合、壁元納まりに対して換気材の向きを、必ず反転して施工して下さい。

仕様	
製品名	em軒アリ8
品番	V-EMA8-WH V-EMA8-BK
材質	ガルバリウム鋼板 (材厚=0.35mm)
規格寸法	(厚)12.5mm×(幅)105mm×(長)1,820mm
色調	ホワイト ブラック
有効開口面積	273cm ² /本 (150cm ² /m)
入数	10本入り/ケース
設計価格(税別)	53,600円

⚠ 注意事項

- (1) 本製品を耐火建築物および軒裏に防火性能が要求される建築物に使用しないで下さい。建築基準法の規制を受けます。
- (2) 本製品は立て置きせず、屋内で平積みにして保管して下さい。また、湿気が多い場所や、屋外などの雨にぬれる場所での保管はしないで下さい。
- (3) 本製品の分解・改造などは行わないで下さい。
- (4) 本製品は、薄板を使用しているため、端部が鋭利になっています。施工の際は、手などを切る恐れがありますので、作業用の手袋などを着用し、十分注意して下さい。

- 本書に掲載している製品は、改良等により、仕様の変更をする場合がありますので、あらかじめご了承下さい。
- 本書はイメージ例です。全ての工法等に合致する物とは限りません。
- 小屋裏換気措置における対象部位の解釈基準については、行政窓口や認定検査機関により、異なる場合があります。
- 施工や納まりに関する注意点については施工説明書をご覧ください。
- 個別の建築計画における法適合性の判断については、建築確認申請時に建築主または指定確認検査機関にご確認下さい。
- 当社の軒裏換気部材を使用する場合、壁に設置する透湿防水シートは換気材上端を超え、かつ、小屋裏換気に支障が生じない範囲まで張り上げて下さい。

住まいの品質を考える
日本住環境株式会社



2024.04.NJK(08)